木質バイオマス資源の持続的活用による再生可能エネルギー導入計画策定事業
概要説明（熊本県南阿蘇村）

１．事業概要

事業名	南阿蘇村木質バイオマスエネルギー導入計画策定事業
検討対象設備等	木質チップを利用したチップボイラーを村内の公営温泉などに導入する。 （チップボイラー約５～１４箇所、ガスエンジン約１０箇所、薪ストーブ約５～30台）
平成３０年度 補助金交付予定額	５，３７８，０００円
事業内容	・熱需要調査 ・木質バイオマス資源の賦存量の検討 ・木質バイオマスの資源の活用に向けた調査

２．設備導入予定等

設備導入時期	チップボイラー(平成３１年度～平成32年度) ガスエンジン(平成31年度～平成33年度) 薪ストーブ(平成31年度～平成33年度)
CO2削減効果	178～12,648t-co2/年
生物多様性保全効果	間伐の実施や従来の林地切り捨て材の収集等、適切な森林管理を継続的に実施できる体制を構築することで、持続可能な森林保全を実現する。また民家の裏山に山林を所有している住民が多いことから、裏山の雑木や竹なども住民の協力の上収集し、チップ材として利用することを検討することで本来の里地里山の景観を取り戻す。これらの取り組みにより森林の健全化および生物多様性の保全を実現する。